おおの社協だより

第222号
企画・編集・発行
社会福祉法人
大野市社会福祉協議会
大野市ボランティアセンター
大野市共同募金委員会
大野市天神町１－19
☎６５－８７７３
印刷・㈱松浦印刷所

地域で安心して自分らしい暮らしを送るために

大野市社会福祉協議会　生活あんしんセンター「結はあと」は、令和４年４月から、認知症、知的障がい、精神障がい等により、判断能力が十分でない方の権利を尊重し擁護するため、これらの方の成年後見制度の円滑な利用を支援する中核機関（成年後見制度利用促進体制整備事業）を大野市から受託して運営を開始しました。

地域において成年後見制度を必要とされる方々の利用促進を図り、これらの方が住み慣れた地域で安心して暮らすことができる環境を確保することを目的として活動を進めていきます。

～詳しくは２ページへ～

この社協だよりは赤い羽根共同募金の配分金を活用して発行しています。

◀市社協ホームページ

安心して暮らすためのお手伝い

～成年後見制度利用促進体制整備事業がスタート～

生活あんしんセンター「結はあと」では、これまでの権利擁護・成年後見サポート事業に中核機関として必要な機能を付加して令和４年４月１日から運営を始めました。

中核機関は権利擁護支援を必要とする市民の方を迅速に適切な支援につなげるために、各関係機関やチームで構成される「権利擁護支援のネットワーク」の中心となり、全体のコーディネートを担う機関となります。

成年後見制度の一層の利用促進に取り組むことで、高齢の方や障がいのある方の財産や権利を守り、地域で安心して暮らし続けることができる社会を目指します。

権利擁護支援のネットワークが円滑に機能するため、次の３つの機能を役割としています。

①広報

制度普及のための講演会等の開催やパンフレットの作成と配布を行うほか、社協だよりや社協ホームページなどで広報します。

②相談

身近なところで相談ができるよう社協窓口や電話、訪問などにより制度利用などの相談に応じます。

また、弁護士などの専門職による無料相談を随時実施します。

③成年後見制度利用促進

裁判所への申立て手続きの支援や制度利用について弁護士、司法書士、社会福祉士などの専門職につなげます。

例えば・・・
☆医療や福祉サービスの手続きや契約が難しくてよくわからない
☆よくわからないままいらないものを買わされてしまう
☆お金や土地・建物などの管理が不安　　など

権利擁護や成年後見に関するお問い合わせは

生活あんしんセンター　結はあとへ

住　所：大野市天神町1-19　大野有終会館「結とぴあ」内
電　話：６５-８７７３

結ねっと改訂版完成

「結ねっと」は、平成30年度に“チーム結”が作成した高齢者の暮らしを支える情報誌で、現在の内容に即した改訂版を発行しようと令和２年度から準備を進めてきました。

“チーム結”（結の心でつながる支え合いの地域づくり推進会議）とは、市内の民生児童委員や福祉委員、社会福祉法人などから選出された委員14人で構成され、社協内に配置された生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）を核として、大野市における高齢者の在宅生活を支える地域の支え合いの体制づくりを進めるための取り組みを行う組織です。

改訂された「結ねっと」は、項目を日常的に使えるサービス（家事や買い物に困った時、通院など移動に困った時など６項目）に限定し、営業時間や利用料金などを加え、前回より詳細に掲載し、さらに使いやすく、見やすくなりました。

なお、「結ねっと」は大野市社会福祉協議会のホームページでも閲覧することができます。

歳末たすけあい募金配分金を活用した事業を紹介します

紙オムツの費用を半額助成します

在宅の障がい者などが使用する紙おむつを、一人1か月当たり90枚を限度に、費用の半額を助成します。

○対象者

（1）身体障がい者手帳の等級が1級または2級程度の方

（2）療育手帳に表示された障がいの程度がA程度の方

申請の手続きが必要となりますので、まずはお問い合わせください。

○お問い合わせ先・申込先

大野市社会福祉協議会

65－8773

赤い羽根共同募金のご協力ありがとうございます。

ここに厚くお礼申し上げます。

〈追加掲載分〉

平瀬建築設計事務所

福祉サービスの苦情解決をお手伝い

事業所に直接話しにくい場合や、事業所との話し合いで解決できなかった場合などお気軽にご相談ください。秘密は必ず守ります（匿名でもかまいません）。

相談時間　月曜日～金曜日　午前９時～午後５時（祝日・年末年始は除きます。）

電話0776－24－2347　／　Fax0776－24－8942

E-mail　kujyo@f-syakyo.or.jp

福井県運営適正化委員会（〒910-8516 福井県光陽２丁目3-22　福井県社会福祉協議会内）

令和４年度　事業計画　大野市社会福祉協議会

去る、３月26日、大野有終会館「結とぴあ」において大野市社会福祉協議会の評議員会が開催され、本年度の事業計画及び収支予算が決まりました。以下、概要をお知らせします。

基本方針

新型コロナウイルス感染拡大の影響が長期化し、人同士の接触やコミュニケーションが制限された結果、地域住民等による地域福祉活動やボランティア活動は休止や延期等活動の自粛を余儀なくされ、令和３年度の本協議会事業についても、中止や代替という措置を取らざるを得ない状況でありました。

このような状況の中、本年度は、本協議会の活動指針となる「第五次地域福祉活動計画（５ヵ年計画）」の２年目にあたり、その基本理念である「結の心でつながる福祉のまち」の実現のため、着実な計画推進を第一義に考え、地域住民や行政、関係機関・団体との強力な連携と協働のもと、「地域の福祉力」が確立されるよう次のところに力点を置いて各事業に取り組みます。

地域福祉事業については、前年度に続き、子どもの頃からのボランティア体験を通した福祉教育の推進、ボランティアニーズ調査によるボランティアマッチング機能の強化、身近な地域での支え合い・助け合い活動をさらに推進するほか、本年度から権利擁護支援体制の充実のために、成年後見制度の利用促進を図る中核機関業務を市から受託し、市民一人ひとりがその人らしく安心して生活することができるよう努めていきます。

介護保険事業等においては、近年、厳しい経営状況が続いています。今後も、新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じながら、効果的、効率的な事業運営に努め、市民から信頼される良質なサービスを提供することや、潜在的なニーズの発掘に努めるため積極的なＰＲ活動を展開し、事業の経営改善に取り組みます。

重点目標

1　福祉教育の推進とボランティア活動の強化

○児童が考えて行う地域貢献活動への支援や中・高生の頃からボランティアに参加する機会づくりを進め、思いやりの心や助け合う意識を育めるよう福祉教育を推進します。
○市民のボランティアニーズの意向に基づき、適切なボランティアマッチングを図ります。

2　地域で支え合い・助け合い活動の推進

○地域の支え合いの体制づくりを推進するため、生活支援コーディネーターを中心に、地域住民の自主的な取り組みを支援し、協議体（第１層、第２層）運営を通して多様な主体間の情報の共有と連携の強化に努めます。

3　権利擁護支援体制の充実

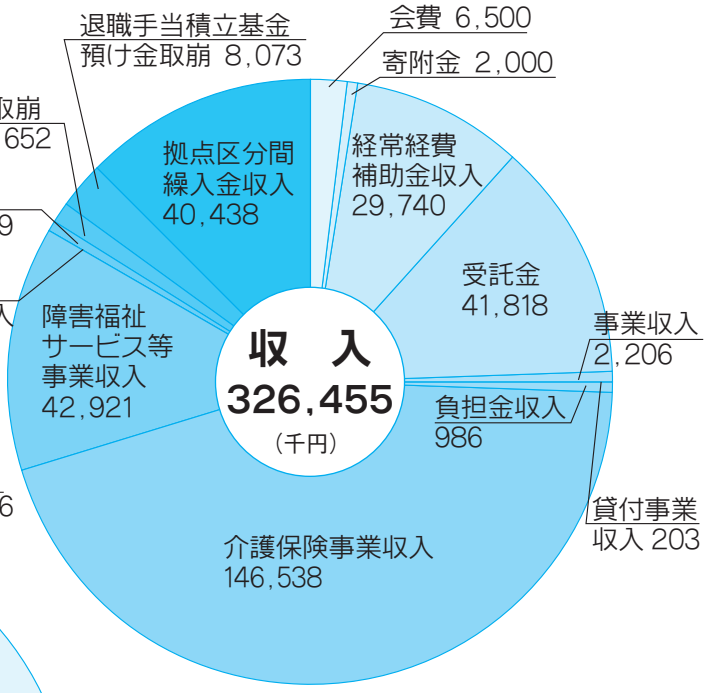
○成年後見制度利用促進のために新たに「成年後見利用促進体制整備事業」を市から受託し、生活あんしんセンター「結はあと」を中心に、法人後見事業及び日常生活自立支援事業と共に権利擁護の推進に努めます。

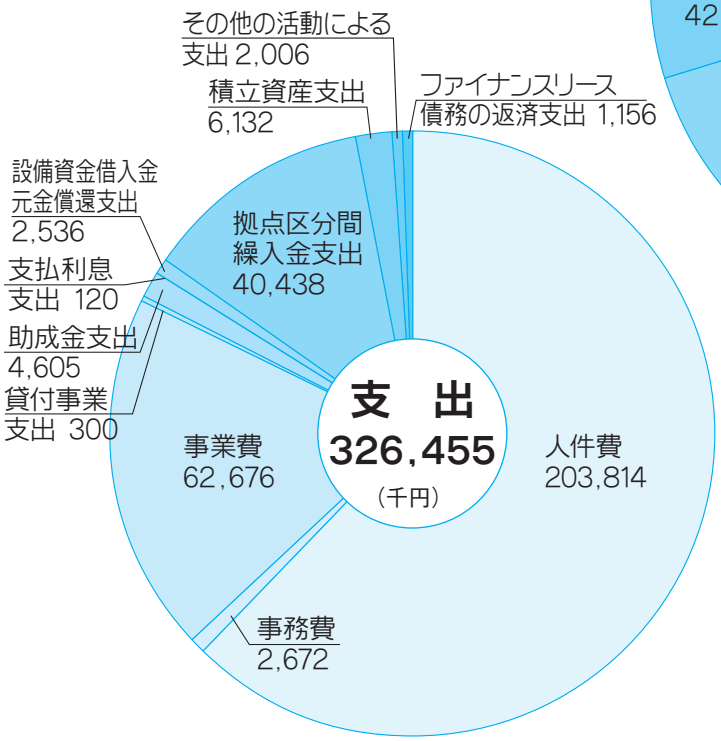
4　介護保険事業等の安心安全な介護サービスの提供及び経営改善と安定化

○新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、安心安全な介護サービスの提供及び経営改善と安定した事業経営に努めます。

収　支　予　算

（単位：千円）





社協会費や共同募金等の民間財源については、地域福祉推進のための財源として活用されており、介護保険サービスや障害福祉サービス事業の財源としては使用しておりません。

大野市社会福祉協議会 役員一部変更について

所属団体の役員交代などにより一部理事が交代されたのでお知らせします。

【理事】
松田　昭彦

大野市共同募金委員会 役員改選について

大野市共同募金委員会の運営委員及び監事が改選され、新しい体制が決まりました。
任期は令和４年４月１日から令和６年３月31日までです。

【会長】
大谷　誠治

【副会長】
澤本　和博
前田　廣子

【運営委員】
篠島　一郎
大葭原義信
嶋田　博之
千味　忠平
中村　弘之
光澤　正和
前川　賢治
三村　悟
萩原　勢子
田中　眞次
黒田　裁博
岡崎　忠男
三嶋　利昭
松田　信子
梅澤　伴子

【監事】
林　幹雄
福田洋一郎

社協会費ご協力のお願い

『結の心でつながる福祉のまち』を目指して

大野市社会福祉協議会は、『結の心でつながる福祉のまち』を目指し、地域福祉の推進に取り組んでおります。

皆さまからいただきました会費は、地域福祉活動やボランティア活動などを推進するための貴重な財源として活用させていただいております。

本年度もご理解とご協力をよろしくお願いします。

○各地区社協・福祉委員の活動支援
○ボランティアの推進
○高齢者ふれあいサロンの開催
○障がい者への社会参加支援
○一人暮らし・二人暮らし高齢者、障がい者世帯への安否確認
○福祉情報の発信
　社協だよりやホームページ
　地域福祉活動計画の策定　　など

賛助会費について

令和３年度はコロナ禍のため、口座振替での納入をお願いしたところ、多くのご協力をいただきありがとうございました。本年度の実施方法につきましては、改めてお知らせいたしますので、よろしくお願いします。

社協会費の種別

①一般会費（世帯）
自治会を通じて各世帯にお願いしています。　**１世帯　500円**

②賛助会費（企業・個人事業所）
社協活動に賛同くださる方々へお願いしています。　**１口　1,000円**

ボランティアセンターより

大野市社会福祉協議会は、市内小中学校の福祉教育活動のお手伝いをしています。その中のひとつである「福祉体験教室」は、ボランティア団体の方々のご協力をいただいており、その一部をご紹介します。

点訳ボランティアてんてんの点字体験▶

手話サークル名水の手話体験

視力障がい者前田さんとの交流

ふれあいサロンのご紹介

「ふれあいサロン」とは、高齢者が住み慣れた地域でいきいきと過ごすための「交流の場」です。人とふれあい、楽しい時間を過ごすことにより、生きがいづくりや介護予防につなげています。

大野市社会福祉協議会では、新規サロンの立ち上げのお手伝いをしています。関心のある方は、お気軽にお問い合わせください。

かすがにしサロン（春日２丁目西区）（令和４年度～）

大野市社会福祉協議会　65－８７７３

地域での取り組みに助成します

～小地域支え合い支援事業の実施地区を募集～

１地区上限３万円

「小地域支え合い支援事業」とは、福祉委員を中心に、区長や地域の関係者が連携して、地域の生活・福祉課題の解決に向けて取り組む活動を応援する事業です。

この事業は、平成30年度から大野市内の全地区を対象に実施しています。

本年度もこの事業を実施します。１地区３万円を上限に助成しますので、地域をよくする取り組みをお考えの福祉委員は、お気軽にお問い合わせください。

〈北大野区〉介護保険の勉強会

……各種無料相談のご案内……

6月	7月	8月
9日㈭23日㈭	14日㈭28日㈭	4日㈭25日㈭

無料法律相談

※事前の予約が必要です

土地･財産など法律上の問題に弁護士が応じます。

（時間）午後１時～４時

（会場）大野有終会館「結とぴあ」

心配ごと相談（予約不要）

日常生活の中で悩みごとや心配ごとに相談員が応じます。

（時間）午前９時～正午

（会場）大野有終会館「結とぴあ」205号室

【お問い合わせ先】

大野市社会福祉協議会

大野市天神町１-19　電話　65－８７７３

やさしくあたたかい　あなたの善意

ありがとうございました

心よりお礼を申し上げます　（順不同・敬称略）

◆社会福祉事業寄附金◆
【２月14日～４月28日受付分】
ソシオエステティシャン坂下　えい子　２，０００円

◆物品寄付◆
【２月14日～４月28日受付分】
㈱ダイナム　食料品　一式
吉田　衛司　電気ストーブ　２台
匿名　洗剤二箱

◆古切手・リングプル◆
【２月14日～４月22日受付分】
三根　栄子
土本　正
京福バス旅行センター大野営業所
高宮写真館
松田　和香那
マルハン大野店
南部　智子
原　ひなた・ひより・旭
㈱リハスポットわかくさ
稲田　富美子
木工　敏一
辻　豊治
國本　美智子
柿打　礼子
弘川医院
㈲加藤左官工業
宮西　弘司
小椋　雅充
乾　清水左官㈲
アスピカホール大野
中村　麗子
高橋　恵美子
東中野区市教育総務課
幅田　浩世
高田　育代
福井県農業協同組合大野南支店
阪谷公民館
廣瀬　美智子
牧野　華苗
川端　安子
山下　真理子
春日一丁目つくしサロン
音訳ボランティア
麻那の会
小矢戸ふれあいサロン
脇本　玲子
陽寿さくらサロン
本多　道代
小嶋　ふさの
山村　美智子
大野自動車学校
源内酒店
前田電気㈱
小山愛育会
道の駅荒島の郷大野三昧
坪内　勲
佐々木　信次郎
林　幹介・照久
看多機あったかホームさくら
モリナガ㈲
スズランの会
中休営農組合
福井新聞大野中央店
小池　博子
味の王様
宮下　多津子
川端　輝美
高橋　照二
よもやま
美里町長生会
幾山　よし子
谷口　絹子
水上　勇一
稲葉　実莉
花房　文子
内田製麺所
川端　利雄
理容ナカモリ
カーテック大野㈱
廣瀬　まゆみ
スタンド川
藤井　郁久
松田　秀雄
石川　浩江
歸山　夏實
柴田　美知代
辻　洋子
九頭竜森林組合
ハピネス
共栄電機㈱
エステティックスタジオ
VIVA
伊織建築㈲
林　桜菜
山﨑　豊子
吉田　生子
千原　よし子
竹内　澄子
小林　信子
中山　笑子
萩原　勢子
藤丸　智美
手話サークル名水
帰山　政幸
松田　つや子
新鮮館こぶし通り
猪野　歩美
村上　哉翔
村上　愛昊
村上　夢晃
木林　マサ子
徳山　八千代
水口　正行
野村　京子
月美町ふれあいの会
横田　光代
井部陶器
ビュート（理・美容）
高畑　勝子
川上　美智子
越田　和子
平瀬　東洋子
中川　梨世
三光産業㈱
陽明町一丁目一区
しがらみ最勝寺
大暮　光男
東大月自治会
居酒屋　秀吉
内田　文子
大野市福祉事務所
寺尾電工
寺尾　勤
柳原　則男
熊谷　千代子
有終東小学校児童会
鈴木　浩身
亀山湯
安川　れい子
市政策推進課
キラキラの里
中村　直美
㈲桜井板金工業
広岡クリニック
谷口　ゆゆ
大石　敏彦
希望園もみのき棟
田中　みち子
関西大野会　八田　忠夫
山内　たか
しょうま&みなと
あかね保育園
巻寄　有子
石森　豊子
道腰　幸子
岡田木材㈱
寺脇　敬永
山川　しげ子
佐藤　早苗
㈱中保屋電気商会
福井県農業協同組合
㈲清水仏壇店
大野　明美
河原　暁美
山本　ふさ子
細沢　茉央
細沢　耀吏
細沢　來生
立川　正剛
立川　正真
立川　由彩
大倉　清嗣
㈲ミヤツカ
松山　さとみ
有終南小学校
㈱かじ惣
山下　智明
高村　はつえ
高村　美津恵
木林　節子
春日一丁目上区
加藤　絹代
伊藤　節子
大野ライオンズクラブ
辻　和子
松田　清道
関西大野会
松田　勝博
岩田　ヒロ子
傳坂　美幸
富平　邦子
市農業林業振興課
乾側地区女性の会
元町六区
篠座こども園
蒲田　桂子
中川　加壽子
山形　愛子
奥島　順子
大野市グラウンドゴルフ協会
松井　憲夫
松葉　祐佳
円和寺
山二工業㈱
嵐谷建具店
井ノ部　宗信
石本　美奈子
牧野　美雪
北野　廣美
後藤　宮子
窪土　次男
齊藤　八郎
村下　修一
松田　涼子
三橋　静枝
柳原　みよ子
市川　幸代
幾山　泉
ビハーラ大野
山本　武夫
下出　治子
㈱鴻池組
匿名　十四名

次回発行（第223号）は９月１日の予定です。

ありがとうございました

この度、皆さまからお寄せいただきましたリングプルの売却益を活用し、貸し出し用の車いすを購入しました。

今後も地域福祉推進活動のため、ご協力をお願いします。

エコキャップ・リングプル・古切手の回収にご協力ありがとうございます。

皆さまから寄せていただいているエコキャップは、令和３年度で２，０１０キログラム／８６４，３００個になりました。集められたエコキャップは、エコキャップ推進協会を通じて再生プラスチック原料として換金され、医療支援や障がい者支援、子どもたちへの環境教育など、さまざまな社会貢献活動に使われます。

また、リングプルは、令和３年度で２６０キログラム／２６，０００円になりました。リングプルは、リサイクルメーカーに売却し、売却益を地域福祉推進活動に役立たせていただいています。

古切手は令和３年度で１２．７キログラム／２０６件あり、誕生日ありがとう運動本部を通じてバザーで売られ、障がい者の啓発活動等に使われています。

これからも、皆さまのご協力をお願いします。